

こだま

第 698 号



岩手県森林組合連合会

発 行／岩手県森林組合連合会
 住 所／岩手県盛岡市中央通3丁目15番17号
 電 話／019(654)4411
 F A X／019(654)4420
 URL／http://iwatemoriren.org

岩手県森連第百回通常総会開催される

岩手県森連の第百回通常総会が、二月二十日午後一時から、盛岡市中央通の県森林組合会館で開催され、平成三十年度事業成績、平成三十一年度事業計画など全九議案を原案通り承認、決定した。三十年度の当期剰余金額は五一九六万円と、計画比二〇二%の実績計上となった。開会に当たり中崎和久代表理事長は、「平成の時代が終わる年に、本連合会は百回目の総会を開催することができた。この間、森林組合システムを支えた先人の皆様に改めて敬意と感謝を申し上げる。この節目の年は、平成の終わりと共に新たなスタートの年でもある。平成の時代を顧みると、大きな自然災害との戦いの歴史であつ



中崎和久代表理事会長の挨拶

た。森林・林業は危機的状況の中で、それぞれの地域の皆さんが個性を出し合い、環境保全の意識を持ちながら、必死に森林・林業を守ってきた。その結果、岩手県の素材生産量は、全国第三位にある中、伐採跡地の再造林率が低い状況にあるが、三十年度は約八五〇haの再造林が行われるなど、やつと新たな兆しが見えてきたともいえる。一方では、担い手の問題、人口減少社会における住宅着工の減少という課題の中で、木材利用をどういう形で構築していけばよいか、真剣に考えなければならぬ時代でもある。今年度は、新たに森林管理法が制定され、森林環境譲与税がスタートする。新たな時代に向けたスタートの年として、民有林のみならず、国有林、県、市町村との地域連携をこれまで以上に強固にし、新たな方向に進まなければならない。もう一度、皆様と新たな方向も見据えながら、取り組みを進めて参りたい。」とあいさつした。

このあと系統利用優秀組合、森林組合功労者の表彰に続き、来賓の上田幹也岩手県農林水産部長（阿部義樹技監兼林務担当技監代読）、小島孝文東北森林管理局長、奈良悟農林中央金庫仙台支店長（齋藤修副支店長代読）、村松二郎全国森林組合連合会長（脇黒直次代表理事専務代読）が祝辞を述べた。

平成三十年度の主な事業をみると、指導部門では経営改善を要する森林組合に対する指導の強化、施業集約化の推進、森林経営計画作成支援を行ったほか、「森林経営管理法」に基づく「新たな森林管理システム」への本県森林組合系統での対応を協議するため、岩手県・全森連が主催する会議に職員を派遣し、また、県下中核組合の参事等による打合せ会議を開催した。

木材販売部門では、年初の降雪により、丸太の出材が少なく、合板材・製材用ともに供給不足に陥り、上半期は出遅れを回復できないままに推移したが、秋以降に出材が回復。また、広葉樹、スギ、名古屋城向けアカマツ等の良質材の集荷に努めたほか、国有林山元委託販売が好調に推移したことから、共販事業は取扱量が一六万八九八四m³（計画比一〇〇%）、取扱高二億七千〇〇万円（計画比一〇二%）の実績。直販事業では、北上プライウッドやバイオマス発電所、大型工場や地元製材所に対する供給により、取扱量一八万六五五六m³（計画比一二七%）、取扱高一億四〇六七万円（計画比一二八%）

平成三十年度表彰者

◇系統利用優秀組合

- (一) 木材流通センター販売部門
- ◎優秀組合Ⅱ一関地方森組
- 努力組合Ⅱ浄安森組、久慈地方森組
- (二) 一般販売部門
- ◎優秀組合Ⅱ釜石地方森組、浄安森組
- 努力組合Ⅱ葛巻町森組、花巻市森組

◇森林組合功労者

- (一) 森林組合職員

(三) 購買部門

- ◎優秀組合Ⅱ一関地方森組
- 努力組合Ⅱ浄安森組、久慈地方森組

(四) 特産部門

- ◎優秀組合Ⅱ久慈地方森組
- 努力組合Ⅱ野田村森組
- (五) 森林保険部門
- ◎優秀組合Ⅱ宮古地方森組
- 努力組合Ⅱ久慈地方森組、釜石地方森組

富澤 章

(前花巻市森組総務課長)

佐藤 弘人

(前一関地方森組事業本長)

永井 一吉

(前気仙地方森組技師)

大畑美喜男

(前気仙地方森組技師)

村上 省吾

(前陸前高田市森組総務課長)

多田 宏幸

(前遠野地方森組業務課長)

となり、買取販売事業を含む木材販売部門全体として、総取扱量が四〇万九五四一m³(計画比一一〇%)、取扱高四二億九一四万円(計画比一一二%)の実績となった。木とくらの相談所事業では、県内外の工務店、設計事務所に対し県産材を中心とした建築資材の積極的な営業を行うとともに、地元森林組合と連携し、公共施設への地域材の利用を推進したことから、収益で計画比一一八%の実績となった。

乾しいたけ販売事業では、取扱量が四万二五三二kg(前年比一四四%)、取扱高は一億四〇六六万円(前年比一一二%)の実績となった。販売単価としては、kg当たり三三〇七円(前年比八四%)震災前の平成二十二年

対比では、七二%の実まで下落した。森林整備部門では、地域森林組合と連携し、いわて環境の森整備事業等に取組み、森林整備三五・八〇ha、一一一〇万円の実績となった。利用事業では、立木調査・測量設計業務、病虫害防除事業など金額で五〇〇九万円の実績となった。しかし、購買事業は、全部門で計画を下回り、事業全体収益は計画比九一%の実績となった。

これらの結果により、事業総利益は二億五六九〇万円となり、当期剰余金額は五一九六万円と、計画比二〇%の実績となった。

平成三十一年度の部門ごとの主な取組項目は次の通り。

- I 指導部門
- (一) 新系統運動の着実な実践 (二) コンプライアンス態勢の強化 (三) 提案型集約化施策の推進 (四) 経営改善組合の経営指導強化と中核組合認定取得の推進 (五) 各種研修会等の開催による人材育成と組合会計・業務の効率化 (六) 作業班体制の強化・充実と労働安全対策
- II 販売部門
- (一) 木材販売体制の強化及び木材安定供給体制の整備・強化 (二) 県産材の利用拡大 (三) 共販事業の拡充 (四) しいたけ原木の供給 (五) 放射能汚染被害対策の徹底
- III 森林整備部門
- (一) 再造林事業の推進 (二) 森林整備事業の推進 (三) 森林防除事業の推進 (四) 森林保険の加入促進

忘れない 豊かな森と 火の怖さ

(平成31年度全国山火事予防運動統一標語)

- ・強風時及び乾燥時には、たき火、野焼き、火入れしないこと
- ・燃え広がりやすい枯れ草等のある場所では、たき火、野焼きをしないこと
- ・たき火や野焼きの場所を離れるときは、完全に消化すること
- ・たき火や野焼きは一人で行わず、水など消火の備えをすること
- ・たき火、野焼き、火入れをするときは、消防署に届け出ること
- ・火入れを行う際は、市町村長の許可を必ず得ること
- ・森林の周囲1kmの範囲内での「寄せ焼き」や「筋焼き」による野焼きは、火入れとみなされること
- ・たばこは、指定された場所で喫煙し、吸い殻は必ず消し、投げ捨てないこと ・火遊びはしないこと

第四十二回岩手県民有林良質材コンクール

農林水産大臣賞は

金澤裕臣氏(盛岡広域森組)

平成三十年度農林水産参加行

主催者賞

事第四十二回岩手県民有林良質材

一条利喜松(三戸地方森林組合)、

コンクール表彰が、二月二十日午

千葉夏枝(一関地方森林組合)、(有)

前十一時から、岩手県森林組合会

畑光木材(久慈地方森林組合)、大

館で開催された。今年度は八森林

和田幸男(陸前他田市森林組合)

組合から百二十四点の出品があり、

(三) 優秀賞(岩手県知事賞、主

次のような審査結果となった。

催者賞)

(一) 最優秀賞(農林水産大臣賞、

吉田直吉(陸前他田市森林組合)、

主催者賞)

鈴木潔(遠野地方森林組合)、岩脇

金澤裕臣(盛岡広域森林組合)

林業(久慈地方森林組合)、佐藤光

(二) 最優秀賞(林野庁長官賞、

男(宮古地方森林組合)、琴畑玉吉



農林水産大臣賞を受賞した出品材

(遠野地方森林組合)
(四) 優秀賞(東北森林管理局長
賞、主催者賞)

中村錦也(一関地方森林組合)、

小野寺義直(同)、(有)丸大県北農林

(久慈地方森林組合)、上村孝雄(盛

岡広域森林組合)、伊東久和(一関

地方森林組合)

(五) 優良賞(岩手県木材産業協

同組合理事長賞、主催者賞)

清水誠勝(宮古地方森林組合)、

伊東敬代(一関地方森林組合)、及

川雅勝(同)、菊池英幸(遠野地方

森林組合)、千葉貞志(陸前高田市

森林組合)

(六) 奨励賞(岩手県林業改良普

及協会長賞、主催者賞)

鶴浦勲(陸前高田市森林組合)、

山蔭協市(遠野地方森林組合)、丸

富木材(久慈地方森林組合)、平中

敏広(三戸地方森林組合)、小野寺

隆治(同)

伐採跡

二〇一九年五月一日より新元号「令和」に改元が実施されることに伴い、「こだま」も心機一転、刷新いたしました。

また、今号より、「こだま」担当は指導グループの石塚が務めさせて頂きます。引き続き、「こだま」の愛読のほどよろしく願います。

※ 31年度本会コンプライアンスプログラムをHPに掲載しました。

岩手県森林組合連合会
3月上旬市況

一般素材県内各センター渡し丸太標準価格(m³当たり)

樹種	長級(m)	径級(cm)	標準価格(1m ³ 当たり)	今後の向
スギ	4.00	10~16	9,000	↑
	3.65	18~28	12,000	→
	3.65	30上	12,000	→
	3.65	40上	12,000	→
	3.00	14~18	11,500	↑
	2.00	18上	7,500	→
アカマツ	4.00	18~22	11,000	↓
	4.00	24~28	11,500	↓
	4.00	30上	12,000	↓
	4.00	40上	12,000	↓
	3.00	18~28	11,000	↓
	3.00	30上	11,000	↓
	2.20	40上	12,000	↓
	2.00	18上	8,000	→
カラマツ	4.00	14下	12,000	↑
	4.00	16~28	16,000	↑
	4.00	30上	16,500	↑

スギやや弱保合い

スギは先月まで不足感があったが、積雪も少なく現場から原木が入り、単価も落ち着いてきた。全般的に売れ行きは良い。関東でも出材増で価格が下落しているが製材工場の引合いは有り。

カラマツは引き続き物不足が続いており高値。

アカマツは時期的に終わりが近づいており、価格も落ち着いてきた。矢板用と合板用は売れている。

盛岡木材センターでは3月に入り、出材量が急増し臨時共販も行った。広葉樹は依然として好調で、ナラやサクラ、オニグルミは引き合いが強い。白い木はカビが入るので今後は安値に。

＜上段…特選材 下段…一般材＞ (㎡当たり)

木材流通センター			盛岡	一関	遠野	高田	宮古	二戸	久慈	浄安	釜石	東磐
樹種	長級(m)	径級(cm)	3月20日 3月28日	3月5日	3月25日	3月15日	3月6日	3月4日	3月19日	3月26日	開催せず	3月27日
スギ	2.00	18cm上	7,000	-	6,600	10,000	-	7,500	7,200	7,300	-	7,000
	3.00	14~18	-	11,500	12,300	-	12,500	-	11,000	-	-	11,300
	3.65	18~28	11,500	11,900	11,900	-	12,800	-	-	10,800	-	12,200
	3.65 4.00	30cm上	42,800 11,100	12,000	12,300	13,500	13,300	11,000	33,000 11,500	25,000 10,000	-	24,600 11,800
	4.00	10~16	8,000	8,700	9,400	9,500	9,600	8,100	7,200	-	-	9,300
落札数量	6,092 ㎡		651	183	471	390	510	901	466	1,782	0	738
アカマツ	2.20	36cm上	22,000 12,000	11,900	-	13,500	-	-	11,200	-	-	10,000
	3.00	14~28	10,600	-	-	-	-	-	-	-	-	10,800
	4.00	18~28	11,200	-	-	11,200	-	-	12,000	-	-	10,800
	4.00	30cm上	39,800 12,000	12,900	-	11,000	-	36,100 12,000	14,000	26,000 14,000	-	11,100
落札数量	1,015 ㎡		340	14	131	176	123	44	67	4	0	116
カラマツ	4.00	7~13	11,000	-	12,000	-	-	12,500	-	-	-	-
	4.00	14~28	16,800	-	17,400	-	16,200	17,100	16,200	15,500	-	-
落札数量	701 ㎡		151	12	258	0	40	189	25	26	0	0
出荷数量	13,336 ㎡		5,378	581	861	645	689	1,351	1,019	1,908	0	904
落札数量	12,617 ㎡		4,895	463	861	582	673	1,347	1,014	1,843	0	939
平均落札率	95 %		91%	80%	100%	90%	98%	100%	100%	97%	-	104%
延べ参加者	314名		128	28	22	16	12	30	32	18	0	28

※ 総出荷・総落札数量については、上記の樹種以外も含まれます。

今後の動向	スギ					アカマツ				カラマツ	
	2.00	3.00	3.65	3.65	4.00	2.20	3.00	4.00	4.00	4.00	4.00
	18上	14~18	18~28	30上	10~16	36上	14~28	18~28	30上	7~13	14~28
強気配										○	○
保合い	○	○	○	○	○						
弱気配						○	○	○	○		

造作用材のポイント

1. 元根曲りを付けないこと
2. キズ、欠点などは除くこと
3. 延寸は十分付けること